

## 通学路の 安全対策について

和知小6年 貝川 響子 さん



毎日通学している通学路で、とてもたくさんの車や自転車が通る場所がありますが、ガードレールがついていない箇所があります。大きなダンプカーなどが通る時などはとても怖い思いをしています。安心して通学できるためにも、ガードレールをつけてもらえないでしょうか。

### ●片岡建設課長

貝川さんの通学路は最重要路線であり、交通量も多いです。他からも同じような要望がでていますが、厳しい財政事情により早急に対応できないのが現状です。とりあえずはガードレールを設置してもらおうよう県に要望していきますが、将来的なことを考えて道路の整備をじっくりと考える必要があると考えています。

## 八百津町の 防犯対策について

和知小6年 貝川はるか さん



私が通っている通学路に竹やぶで薄暗く人目に付きにくい場所があります。そこには街灯が1つしか無く、冬にはとても暗くて怖いです。このような通学路などにもっと街灯をつけたり、竹やぶを切ったりして、安心して登下校できる通学路にして欲しいです。

### ●海老防災安全対策室長

通学路の街灯を増やしてほしいという要望ですが、街灯には町が管理するもの、地元自治会が管理するものがあります。防犯対策として、町も地元自治会と相談しながら設置を進めてきました。設置すればそれですむというのではなく、電気代等の維持費もかかるため、まずは、お家の方にも話して、自治会でも相談してもらってください。

## 学校の図書室の本の 予算について

錦津小6年 杉野 裕香 さん



私は本が大好きです。私のクラスのみんなども好きな人が多いです。また、本を読むことによって学習能力も上がるという話も聞きました。みんなが楽しく読書したり調べ学習をしたりできるように、本を買う町の予算を増やしてもらえないでしょうか。

### ●飯田教育課長

図書室の本を増やしてほしいという要望ですが、毎年増やせるように予算が組んであります。本年度は、町内全校で78万円、錦津小へは8万円です。また、学校の規模に応じて、標準の冊数が決められており、どの学校も標準はクリアしています。毎年古い本を廃棄して新しい

本を購入する仕組みになっています。どんな本を買うのかは各学校に任せていますが、みなさんの読書傾向も参考にされるので、たくさん本を読んでください。

## 八百津町の財政について

錦津小6年 鈴木虎之介 さん



少子化などによる人口の減少で税収が減り、八百津町の財政が苦しくなり、公共の建物を建てたり、福祉にかけるお金が不足してこないか心配です。また、市町村合併が白紙になってしまい、更に財政が苦しくならないか心配です。

できれば将来もこの八百津町に住みたいと思っていますので、八百津町の財政をどのように対策していくかが知りたいです。

### ●赤塚町長

世界的な景気後退の影響が様々なところに出ています。国や県も厳しい財政状況ですが、八百津町では何とかやりくりをしながら、健全な運営を続けています。本年度予算も、経費の節減、合理化に努め効率的なものにしています。今後は指摘されているように税収減も予想されます。引き続き、「やさしさとみどりあふれる活気あるまち、やおつ」をテーマに協働の町づくりをめざします。

## 八百津町の産業の 発展のための方法について

久田見小6年 垣内 啓佑 さん



八百津町では産業があまり発展していないため、職場も買い物も町外が多くなってしまいとても不便で、人口も減ってきています。

もっと八百津町に工場やお店がたくさんできれば、人口も増えると思いますが、町の産業の発展のために、これからどのように対策をしていくのか教えてください。

### ●脇山地域産業課長

八百津町の産業が発展していないため人口が流出しているという指摘ですが、戦後経済の発展の流れの中で都市部へ人が集中するという現象が続いています。八百津町としては、工業団地の造成や住宅の建設も進めてきました。また、子育て支援のための施策(中3まで医療費の無料化)も講じてきました。さらに、可児・御嵩インターに接続する道路も整備しつつあります。今後も、産業の発展、人口の増加のために努力していきます。

## 高齢化に伴う 福祉の充実について

久田見小6年 宮ノ腰友希 さん



お年寄りが増えてきています。老人ホームなどの施設